

# LIONS NEWS

Lions Clubs International 330-A

2016 OCTOBER Vol.2

緊急インタビュー

百周年記念プレードとついで

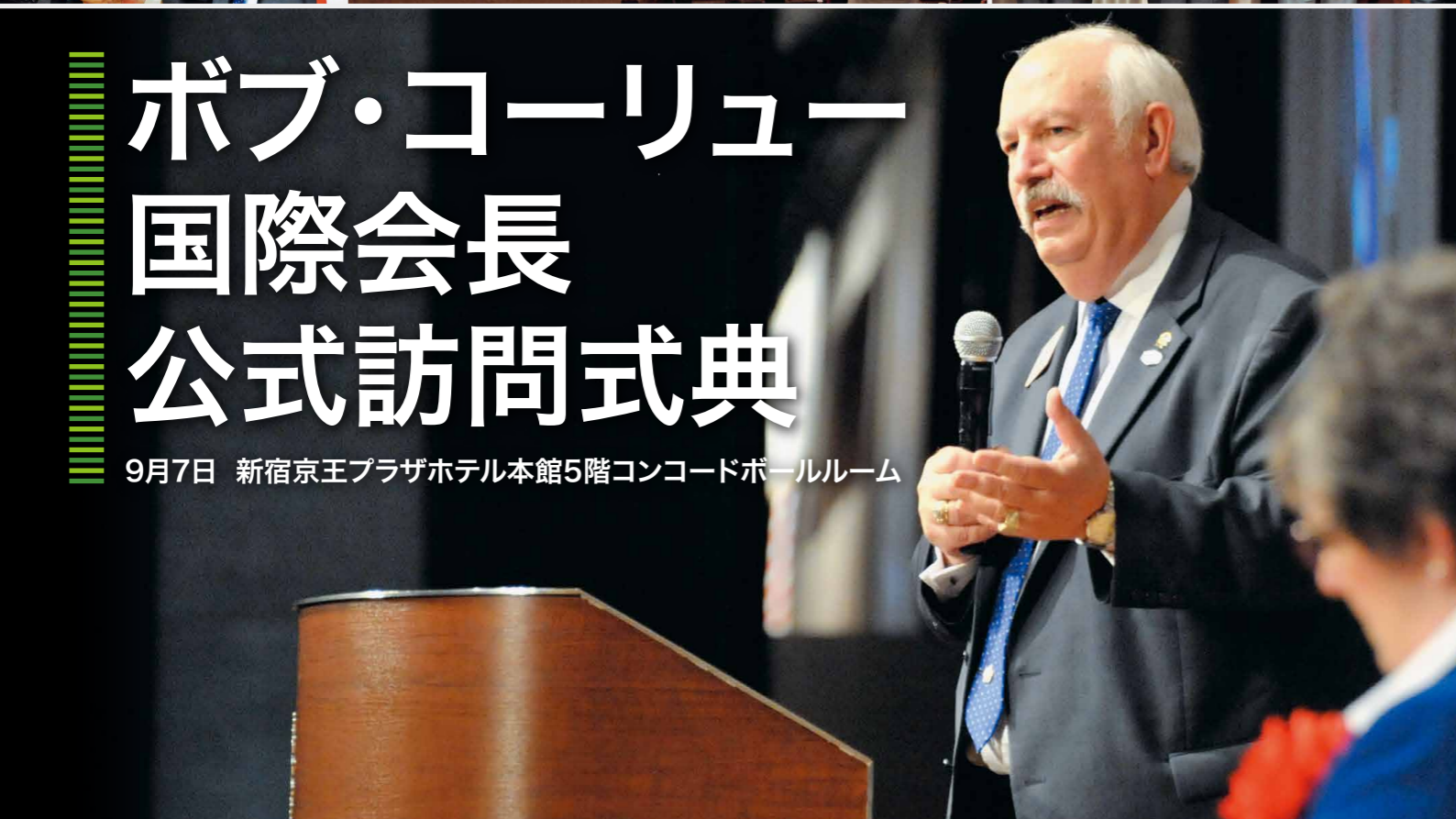




# NEW MOUNTAINS to CLIMB

## ボブ・コーリュー 国際会長 公式訪問式典

9月7日 新宿京王プラザホテル本館5階コンコードボールルーム



9月7日(水)14:00から新宿京王プラザホテル本館5階コンコードボールルームにて2016-17年度、330.331.332.333.334.335.336.337複合地区の「ボブ・コーリュー国際会長公式訪問式典」が開催された。

330-Aより村木秀之ガバナー、第一副地区ガバナーL細川孝雄、第二副地区ガバナーL今井文彦、幹事L篠順三、会計L田中忠雄含めキャビネット役員等108名が出席した。

ボブ・コーリュー国際会長は、6月の福岡国際大会の会長選挙で当選した日本へ戻ってこられて嬉しく思うと述べ、会場から歓迎の拍手が沸き上がった。ライオンズクラブメンバーは「世界を良くしたい」という思いから人々が集まり様々なアクティビティを行っており、100周年を迎えるにあたって、「次なる山を目指して」のテーマを掲げた。目の前にそびえる険しい山が、新たなチャレンジ、チャンスをもたらす、すなわち新しい地域と仲間、斬新な方法を発見してくれる存在と語りかけた。ニーズがあるところに奉仕を届け、より住み良い世界にするため活動をしていきたいと思いますと講演を結んだ。

国際会長講演は、ライオンズの奉仕活動、会員増強など実際一番大切なのはクラブが地元で元気に活動することとともに、高い目標を掲げながらも地道な歩み、アクティビティとリーダーシップの重要性を強調するものであった。参加者約650名。

### ボブ・コーリュー国際会長は 3つの目標を掲げ

- 1、奉仕を強化していくこと。  
(レガシープロジェクト5,000が始まり、日本でも多くのプロジェクトが各地で行われている)
  - 2、より良いリーダーになること。  
(それがクラブを強くする。そして地域コミュニティへ奉仕が数多くできるようになる)
  - 3、100年の歴史の中で最大の会員数にすること。  
(多くの出会ってない人々へ奉仕ができる)
- 目標達成のためには、メンバーの日々の努力が必と述べた。

### キーワードは100

ダイアン・コーリュー国際会長令夫人は、教育への奉仕の必要性を講演した。ブラインドスクール(盲学校)訪問時に図書館の本や備品の不足のニーズがあることを知り、ランド整備とともに奉仕活動が行われている実例を挙げた。100周年にちなんで100冊の本を寄贈するなど「100」をキーワードにレガシープロジェクトを行っていきたいと語った。

質疑応答では、「日本のライオンズクラブに期待することは何か」という質問があった。

会長からの答えは、ズバリ「会員増強」であり、その手法として以下を挙げた。

- ・ クラブのない地域に設立やその成長を見守るクラブの存在が重要である
- ・ 趣味や業種(例えば眼科医)が同じメンバーのみで構成するクラブ設立もヒント。共通の話題も多く、まとまり易く、会員を集めるのが容易
- ・ 今のクラブにこの1年に3名の新人を必ず入れるという目標を掲げる
- ・ アクティビティなどの場面で誘われない人が必ずいるので一声かけの大切さ、せっかく創った機会を逸している場合があるなど、会員増強の具体的ヒント、手法、成功事例を披露した。

### Opportunity+Challenge

今回のボブ・コーリュー国際会長の講演、新入会員への励ましのことばの中で、Opportunityという言葉が多く耳にした。Chanceという偶然の機会ではなく、Opportunity=様々な努力を積み重ね作り上げた機会という表現は、これからの100年、地域のリーダーとして地道で前向きな行動を惜しまず「次なる山に登るChallengeの大切さ」を再確認させてくれるものだった。



### ボブ・コーリュー国際会長 毎日新聞社を訪問

9月6日 国際会長は村木ガバナーらと共に毎日新聞社東京本社を訪問した。毎日新聞社では代表取締役社長丸山昌宏氏が来訪者たちを出迎えた。ボブ・コーリュー国際会長は「両者は活動の共通点も多いため、一緒にできることがあれば素晴らしいプロジェクトになるだろう」と語り、友情の証として記念品とライオンズクラブの活動資料を丸山社長に手渡した。終始和やかな雰囲気での会談で皆は懇親を深めた。



国際会長と丸山社長のツーショット



記念品贈呈



# ガバナー 公式訪問合同例会



村木秀之ガバナーは、9月1日の10Rの公式訪問を皮切りに約1か月半をかけて全14リジョンすべての合同例会を訪問した。合同例会の前には各クラブの会長・幹事との事前懇談会が行われ、合同例会では第一部で式典、第二部で懇親会が行われるのが通例となっている。

## ≡ 事前懇談会

今期の事前懇談会においては、村木秀之ガバナー、キャビネット幹事L篠原三、キャビネット会計L田中忠男、ガバナー補佐L高桑昌彦は各クラブの会長・幹事と約10分間、クラブの現状や様々な問題について直接聞き取りを行った。この斬新な試みは各クラブの会長・幹事にはとても良い経験になり、クラブとキャビネットの距離を近づけ「相互理解を深めるステージ」を作ったと各リジョンに高く評価された。

## ≡ 第一部 式典

各リジョンとも冒頭に村木ガバナーの紹介映像を流した。若かりし村木ガバナーが人命を救い奉仕のきっかけとなった命を繋ぐエピソードが紹介され、これを観た会場は驚きに包まれた。

続いて、100周年記念薬物乱用防止大パレードの紹介映像が流れ、パレードの概要や意義が説明された。映像の終盤では女優の真矢ミキさん・河北麻友子さん・菊川怜さんが薬物乱用防止運動の大切さとライオンズメンバーに対するエールが贈られた。

次に、リジョン・チェアパーソン或いはゾーン・チェアパーソンは、村木ガバナーのプロフィール紹介と歓迎の挨拶を行った。40代に今井G期・山浦G期とキャビネット幹事を2年間連続でやり遂げ、330-A地区のことを熟知し、様々な経験を経て地区のリーダーとなった村木ガバナーを熱く紹介し、歓迎の意を示した。また、社会的に関心の高い「薬物乱用防止運動」を100周年記念事業のテーマに掲げたことを評価し、丸の内・数寄屋橋・銀座という日本の中心を練り歩ける330-A地区ならではの企画を大成功させるための協力を呼び掛けた。

これを受け、村木ガバナーは公式訪問の目的を以下の3つに集約し挨拶とした。それは(1)国際会長のテーマについて (2)ガバナーの1年間の目標について(①相互理解②地域で輝く魅力あるクラブ作り③次世代のメンバーの育成)(3)各クラブが円滑に運営する為の支援についてであった。

また、リジョンによって100周年コーディネーターL梶原正和より、100周年記念事業についての報告やLCIF委員長L伊賀則夫より、LCIFについてPRと330-A地区LCIF創立50周年記念の目標、

現状と各クラブへのLCIF献金のお願いがなされた。

村木ガバナーから各クラブに記念品が贈呈され、特に新入会員には、ガバナーが直接記念品としてガバナーピンを贈呈した。新入会員は皆緊張した面持ちだった。

その後、ガバナー公式訪問合同例会記念アクティビティの発表やドネーションの贈呈などリジョンによってさまざまな恒例行事が行われ閉会のゴングとともに式典は閉会した。

## ≡ 第二部 懇親会

第1副地区ガバナーL細川孝雄は、全世界的な自然災害状況を伝え、ライオンズクラブは「地球に優しいことを考え実行し伝えること。そのことが世界最大の福祉団体として行わなければならないことである」と熱のこもった挨拶を行う場面や、第2副地区ガバナーL今井文彦が「2年後に向けてまだまだ勉強中ですが、力を合わせて次なる山を皆で登りきろう」とメンバーに熱いエールを贈る場面が見られた。

また、ガバナーとキャビネットメンバーが各テーブルを回り記念撮影するなど、どのリジョンも盛会のうちに幕を閉じた。

なお、リジョンごとの詳細な報告については330-A地区のホームページにてご覧下さい。

## INDEX

表 2	ボブ・コーリュー国際会長公式訪問式典
P02	ガバナー公式訪問合同例会
P04	クラブアクティビティ報告
P08	緊急インタビュー 100周年記念パレードについて
P12	クラブアクティビティ報告
P15	キャビネット関連報告
P17	委員会セミナー告知
表 4	今後の主な行事予定・編集後記 今期広報情報委員会メンバーのご紹介

# クラブアクティビティ報告

奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介します。  
魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

## 送る贈るプロジェクト

テーマ:環境保全・交流

### 3R1Z東京2020LC



6/11(土)・12(日)

当クラブでは、『送る贈るプロジェクト』と称し、自宅にある「自分にとっては不要だが、被災地にとっては支援物資になる物」を集め、フリーマーケットにて現金化し、寄付金として被災地に贈る活動を開始しました。  
<http://www.okuruokuru.jp/>



現在、皆様からの応援コメント・写真を募集中です。  
詳細は事務局まで info@kensuke-mori.biz

## 全国青少年育成コンペティション最優秀賞表彰

テーマ:環境保全・交流  
於 ロイヤルパークホテル ザ 汐留

### 1R2Z東京ピースLC

7/6(水)

東京ピースライオンズクラブの新时期第1例会において2015-2016全国青少年健全育成アクトビティ・コンペティション全国最優秀賞の



表彰式を行いました。表彰式では前地区ガバナー・名誉顧問会議長 近藤正彦氏と330-A地区GMTコーディネーター 進藤義夫氏にご出席賜り、前会長茶谷彰彦氏へ記念のフラッグの贈呈がありました。今回のコンペティションでは、ライオンズクラブ内だけではなく、一般の方々からの投票も多く、ライオンズの活動を広く知っていただく良い機会になったと思います。  
新年度会長今泉大輔氏の就任にはフォーリーブスおりも政夫さんをご家族で参加されたほか、たくさんのごゲストや入会希望者で大変賑やかな



会となりました。スタートから3名の入会式をとり行うことができ、フレッシュなライオンの誕生を全員で祝福しました。また新しい仲間と共に、アクティビティに取り組みることが楽しみでした。

## 夏季献血キャンペーン・献血奉仕当番

テーマ:献血活動  
於 小田急線町田駅前

### 12R2Z東京町田クレインLC

7/9(土)・7/20(水)

2016年7月9日(土)、20日(水)私たち東京町田クレインライオンズクラブの継続事業である夏季献血キャンペーンと献血奉仕当番・骨髄



ドナー登録が今年も小田急線町田駅前にて行われた。  
両日とも雨の中にも関わらず、9日の夏季献血キャンペーンでは採血者数119名と骨髄ドナー登録5名、20日の献血奉仕当番では採血者数54名もの沢山の市民の方々にご協力をいただいた。  
20年近く続くこの駅前献血だが、今回も石坂町田市長をはじめ、J2町田ゼルビアからマスコットのゼルビー君も駆けつけ、ご通行の方々に呼びかけを行い、多くの皆さんにご協力をいた



だき、無事終了した。今後もライオンズクラブの名前を普及しつつ、このアクティビティを継続していきたい。  
(レポート:12R2Z 東京町田クレインLC 幹事 L小林直人)

## ドイツからの夏期YCE生、クラブ例会に出席

テーマ:例会・YCE・青少年育成  
於 東京墨東LC

### 4R1Z東京墨東LC

7/14(木)



ドイツ西南部Rheinland-Pfalz(ラインラント=プファルツ州)からの夏季YCE生、Felix Brechtken君が東京墨東LC7月第2例会に出席した。ホストファミリーは、メンバー子息の家庭で7月13日~24日まで滞在する。例会では、会長L上原乙浩はじめメンバーから歓迎のコメントが寄せられ、青少年育成と国際交流の一端を担う例会となった。8月には、今回来日したYCE生の自宅に、ホームステイした家庭から上



野隆太郎君が夏期YCE生として派遣される。帰国後の報告が楽しみである。  
(レポート:広報情報委員会)

## 西東京市教育委員会へDVD寄贈提案

テーマ:青少年健全育成  
於 西東京市教育委員会

### 13R2Z東京田無LC

7/29(金)



東京田無ライオンズクラブは7月29日、西東京市の教育委員会を訪れ、公益法人ライオンズ日本財団の制作したDVD「子供の安全守ろう学校安全教育」を寄贈しました。このDVDは子ども達にふりかかる危険に対して「気づく」「近づかない」「逃げる」「知らせる」「あきらめない」をキーワードに、自らの五感を活用して自身の身の



安全を守る事を指導した内容であり、当クラブは市内各小学校へDVDの配布を提案し、教育委員会もこれに賛同し、配布が実現しました。

## 納涼家族例会にて100%出席例会を達成

テーマ:例会・交流  
於 筑紫樓 恵比寿店

### 8R1Z東京豊新LC

8/2(火)



2016年8月2日(火)、筑紫樓 恵比寿店におきまして、毎年恒例の納涼家族例会を開催しました。正会員29名全員が出席して100%出席を達成したのを始め、ご家族も含めて総勢45名が出席しました。東京豊新ライオンズクラブでは100%出席例会は初めてのことで、和気あいの雰囲気の中、フカヒレ料理で有名な筑紫樓で中華料理を堪能しました。出席した奥様への



ブーケのプレゼント、お子様にはお菓子のプレゼントも用意され、ライオンズ・ローアで中締めし、盛会のうちに終了しました。

## 8月浴衣納涼例会

テーマ:例会・交流  
於 稲城市立向陽台小学校

### 1R2Z東京ピースLC

8/3(水)

8月第1例会は毎年恒例の浴衣納涼例会です。メンバーの7割超が女性の当クラブは会場が花が咲いたように華やかな例会となりました。今月



も入会式を行い、また同士が増えました。当クラブは年間20近くのアクティビティを実施していますが、なかでも子供の貧困をサポートするアクティビティについての関心が高まっています。FWT主導のもと複数のクラブと協力し、満足に食事が食べられない子どもたちに食糧支援を行っています。メンバーが足立区の「子供の居場所」に伺い、冷蔵庫の中の食材を確認し、足りないものをスーパーで調達し、限られた予算の中で工夫しながら40人分の子供の食事をその場で考えて作ります。女性ならではの機転と細やかな



気遣いで子どもたちのお腹と心を満たし、正しい成長の手助けとなっています。10月16日の世界食料デーには例会場隣接の日テレ広場にて開催される「世界食料デーフェスティバル」に参加します。このフェスは学生たちが主催し「もったいない」をテーマに食の大切さを考える催しです。将来を支える若者たちと共に環境・資源・食料危機など様々な課題を考えたいと思います。

## 納涼家族例会

### 12R1Z東京三鷹LC

吉祥寺東急REIホテルにて、恒例の家族納涼例会をメンバーご家族やゲストを含めた多く



テーマ:例会・交流  
於 吉祥寺東急REIホテル

### 8/4(木)

の方々に参加して頂き「THE 琉球:音楽と文化にふれてみよう」をテーマに開催しました。テーマに因み「タコライス・ゴーヤチャンプルらふてー」の料理や泡盛もあり、奄美沖縄地方の写真をスクリーンに投影し会場の雰囲気も南国の様相を呈したタイミングで「くるくるカルテット」の皆様により「ピアノ・ヴァイオリン・三線・琉球太鼓」を用いた音楽で合いの手や踊りで会場も

## 昭島くじら祭

### 13R1Z東京昭島LC

2016年8月6日(土)~8月7日(日)の2日間、東京都昭島市の昭島公園陸上競技場において、昭島市の市民祭りである「くじら祭」が開催され、東京昭島ライオンズクラブはダーツおよびヨーヨーの模擬店を出店およびアクティビティの告知活動を行いました。

8月6日(土)は仮面ライダーショーや地元の「宮沢太鼓」の催しが披露され、夜には約2300発もの打上げ花火が夜空を飾りました。

8月7日(日)はJR青梅線の昭島駅から昭島公園陸上競技場まで約2kmの区間においてパ

テーマ:地域・PR  
於 昭島公園陸上競技場

### 8/6(土)・7(日)

レードが開催され、くじらの大型マスコットを先頭に、地元のボーイスカウトやよさこい踊りの各団体が沿道を賑わせました。お祭りは好天にも恵まれ、来場者数は約5万人となりました。

2016年-2017年期が始動してから東京昭島ライオンズクラブでは若手のメンバーの会員が増加し、くじら祭は活気ある催しとなりました。

模擬店の収益金は昭島市の障がい者支援アクティビティの資金として充当する予定です。



盛り上がりました。

また、小さなお子様には「ヨーヨー釣り・くじ引き・スイカ割り」の縁日も開催し、老若男女が楽しめる例会となりました。

(レポート:計画委員会委員長 L坂本純一)



## WAKUWAKU夏祭り、協賛

テーマ:青少年健全育成  
於 豊島区池袋本町公園

### 8R1Z東京豊島LC



2016年8月6日(土)10:30~ 豊島区池袋本町公園に於いて、「1日限定のウォータースライダーが登場!夏だ!池袋本町プレーパークに集

### 8/6(土)・7(日)

まれーっ!!」が開催されました。

400名を超える子どもたちとその保護者が集まり、1日限定のウォータースライダー、水遊び泥遊びを楽しみました。遊んだあとは、東京豊島LCメンバー特製の焼きそば、フランクフルト、秩父の氷で作るかき氷、ラムネで腹ごしらえ。子どもたちの美味しい!の一言と明るい歓声が公園中に響きわたりました。主催:豊島区子ども家庭部子ども課、協賛:東京豊島LC。共同運営は、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワー



ク(理事長:栗林 千絵子氏)と行いました。昨年東京豊島LC創立50周年を迎え、「将来の日本を担う子ども達に夢と希望と笑顔を届けよう」を合言葉に理事会等で協議し、長年地域で活動をしている「豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」(<http://toshimawakuwaku.com/>)との交流が始まり、今回で2度目の開催となりました。

(レポート:東京豊島LC 第51期 会長 小室 貴之 写真:広報情報委員会)

## 玉川地域少年野球大会にてホームラン賞贈呈

### 10R2Z東京玉川LC

東京玉川LCは1972年から40年以上にわたり継続アクティビティとして玉川地域少年野球大会を協賛してきました。今年も8月11日に小学生の部 閉会式・表彰式が開催され、労力奉仕参加メンバーからホームラン賞が贈呈されました。

### 8/11(木)



テーマ:青少年健全育成  
於 玉川地域少年野球大会



## 納涼家族例会

### 12R2Z東京町田LC



テーマ:例会・献血骨髓  
於 浅草雷5656会館

### 8/20(土)

8月20日 第1090回例会を納涼家族例会とし浅草雷5656会館にて、「友情」秋桜のパラードの観劇会としました。

メンバーのご家族・お子様も参加して若々しい例会となりました。浅草での昼食後、雷会館へ。昭和の香りのする小さな劇場でしたが、舞台と観客席が一体となり、心に迫るお芝居を観て有意義な例会となりました。骨髓ドナーの問題だけでなく、子供たちのいじめや、犯罪のニュース多い今日、青少年育成の重要性を痛感した一日となりました。



## 東京日本橋LC結成60周年記念事業、「視覚障害者支援活動」

テーマ:障がい者支援  
於 レストランシップ「ヴァンテアン号」

### 2R1Z東京日本橋LC

東京日本橋LCは結成60周年記念事業として、メイン継続アクティビティである「視覚障害者支援活動」の一環として夏休みの思い出作り



### 8/20(土)

に視覚障害者とそのご家族をレストランシップ「ヴァンテアン号」で東京湾をめぐるツアーに招待しました。

当日は台風11号の影響で朝から強い雨に見舞われましたが、キャンセルや欠席も殆んどなく、当クラブと友好クラブのメンバーのエスコートにより乗船し、定刻12時に竹芝桟橋を出港しました。

今回、受付から下船まで家族一組につきメンバー一組が付き添い、不便のないような態勢を整え、お子様にはお食事をアレンジするなど



様々な工夫がなされ、参加した視覚障害者とその家族にとって安心感と満足度の高いアクティビティだと好評でした。(レポート:IT委員会委員 L宇田)

## 江東区塩浜福祉プラザまつり

テーマ:障がい者支援  
於 江東区福祉園プラザ

### 4R2Z東京城東LC



### 8/20(土)

毎年行われている「江東区福祉園プラザまつり」のお手伝いを、当クラブは10年間に渡って行っています。知的障がい者の方々へこころを込めて接するアクティビティです。

フランクフルトを茹でて、それを会場模擬店に運び、焼いて味付けをして販売。

今年も約3時間で500本を売れました。慣れたメンバーの手際の良さに、園からも絶大の信頼を受け感謝されています。労力奉仕もさる



ことながら、メンバー間のアットホームな雰囲気は、これからのクラブメンバーの団結への足掛かりになって、絆をより一層深めていると思います。

## 「クラブアクティビティ・委員会報告、告知の投稿方法:6つのステップ」

330-A地区ホームページから行うことができます。

- ① ホームページのトップページの右上「投稿」をクリック
  - ② 名前⇒メールアドレス⇒R、Z⇒クラブ名⇒役職⇒区分(アクティビティ、委員会など)書き込み
  - ③ アクティビティのタイトル⇒実施日⇒本文(報告、告知文)300字程度
  - ④ 写真添付 6枚まで。1枚当たり1MBの大きさにして下さい。6枚で6MBまで
  - ⑤ ファイル(ポスターなど)PDF添付できます。告知時に便利。
  - ⑥ 画像認証をして⇒配信ボタン
- 投稿お待ちしています。 広報情報委員会一同

# 緊急インタビュー

## 100周年記念パレードについて



テーマ:10.29 100周年記念パレードを成功に導くために  
目的:本アクティビティが、メンバー皆に理解され、協力、支援、参加を円滑に得られるために、「それぞれのパレードへの思い」と次の100年に向け「ライオンズの未来」について語っていただいた。

出席者:  
キャビネット会計 L田中 忠男  
ガバナー補佐 L高桑 昌彦  
PR委員会 委員長 L戸田 一郎  
薬物乱用防止特別委員会 委員長 L寺田 義和  
共同PR(株) 長尾 寛氏  
聴き手:  
広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃



2016.9.16.11時00分～12時30分 於:330-A地区 事務局

### ①100周年記念アクティビティとして、パレードを企画し始めた時期は?

回答者:L高桑昌彦、L寺田義和

・企画し始めたのは、  
村木Gが第2副地区Gに推挙されたのち2014年9月ころです。また後述しますが、大石G期の2011年10月の日比谷公会堂での薬物乱用防止大会が出発点かもしれません。大会以降も「命をつなぐ」というテーマで様々なアクティビティを継続してまいりました。



スタート地点  
左:有楽町電気ビル前、右:  
ザ・ペニンシュラ東京から、  
晴海通りへ

### ②100周年記念アクティビティとして、パレードを企画した理由は?

回答者:L高桑昌彦、L寺田義和

- ・理由は、  
1、G推挙の2年後の100周年には「何かやりたい」とクラブ、スタッフで話し合っていた。
- 2、大石G期に開催した日比谷公会堂での薬物乱用防止大会時(2011.10.16.約2,000名参加)に、警視庁からパレードを日比谷公園近隣で行ってみてはと提案を受けていた。準備の時間がなく断念していた。
- 3、アクティビティにおいて国(省庁)からの後援をもらったのは2011年10月16日の本アクティビティがLC初であった。その後関係省庁との交流は継続していた。
- 4、薬物乱用防止認定講師の制度が始まって20年目となる。330-A地区から全国のLCへ広まった薬物乱用防止運動が、今や青少年健全育成のテーマの一つとなり、日本を取り巻く社会問題も含めて注目度も高く、発信力の強さを兼ね備えている。
- 5、全国的に知名度の高い「数寄屋橋交差点」をコースに入れ、警視庁、警察庁、そして各省庁(内閣府、厚生労働省、文部科学省)の後援を得て、公式な形のパレードでライオンズクラブの存在と設立100周年を発信するために行う。

以上5つの理由から、

私たち330-A地区及び全日本ライオンズは、テーマを「薬物乱用防止運動啓蒙」とし、パレードで様々な情報を発信、丸の内署から数寄屋橋交差点、丸の内オフィス街、日比谷公園という史上初の経路で、誇り高く100周年記念パレード行う。



左から L田中 忠男、L高桑 昌彦、L戸田 一郎

### ③会員増強を目的とした仕掛け、秘策について

回答者:L高桑昌彦、長尾 寛氏

- ・理由は、  
1、沿道応援の場所を確保(各リジョン、全日本メンバー)しました。警察からは警備上、最前列での応援、旗振りの許可が出にくい中、今回交渉の末2,500名分を確保できました。リストバンドがライオンズメンバー家族、関係者である証です。

2、数寄屋橋交差点～丸の内～日比谷公園という日本のメインストリートでパレードができる団体であることを体験、体感してもらいたいですね。多くの友人を呼び、LCの存在を知ってもらうことで会員拡大につなげたいと思っています。

3、タレント3名について、1名は薬物乱用防止大使、2名は一日警察署長として当日メディアに登場します。3名とも薬物問題への理解が深く、ライオンズクラブの運動に共感しての出演です。3名からのビデオレターをG公式訪問で見てください。



左から L寺田 義和、共同PR社 長尾 寛氏



数寄屋橋交差点  
正面に不二家のネオンサインを見て、左折



キャビネット会計 L田中忠男  
5R2Z 東京江戸川東LC (入会25年)



ガバナー補佐 L高桑昌彦  
2R2Z 東京数寄屋橋LC (入会22年)



PR委員会 委員長 L戸田一郎  
3R2Z 東京麻布LC (入会48年)



薬物乱用防止特別委員会 委員長 L寺田義和  
6R2Z 東京鷺谷LC (入会26年)



ライオンズクラブ国際協会100周年記念  
「薬物乱用防止大パレード」ポスター

### 略文字について

- LC：ライオンズクラブ
- G：ガバナー
- L：ライオン
- PR：自身に対して理解や信頼を獲得しようとする目的で行われる広報活動又は宣伝活動を含む概念。

◆編集・写真撮影：広報情報委員会  
当日スタッフ：L赤尾、L後藤、L吉岡、L桂

### ④メインテーマを「薬物乱用防止」にした理由について

回答者：L寺田義和、L高桑昌彦

①の4で概要を話しましたが、薬物乱用防止運動を少し振り返りたいと思います。

- ・ LCは、自ら動く能動的な団体であり社会で問題になっているテーマを取り上げ運動につなげています。未来を背負って立つ若者の健全育成に注目しました。
- ・ 街頭での啓発から中学、小学生を対象に教室へと場所を変えて、映像を使っての講義、寸劇などで「自分を大切にする」というメッセージを伝えて続けています。
- ・ 330-A地区から始まった認定講師制度も20年目を迎え、現在も全国へ広がっています。薬物による社会問題が多く発生しており、国連も本アクティビティに注目しています。今年9月上旬のボブ・コーリャー国際会長訪日時には、江戸川区内中学校で薬物乱用防止教室を視察されました。
- ・ 国、地域、人種、宗教、文化など超えて、「命の大切さ」、「薬物が人体、こころに害を及ぼす」ことを世界に広めていくのは、重要で旬なテーマだと思っています。

### ⑤パレードにおける薬物乱用防止運動の情報発信の方法について

回答者：L寺田義和、長尾 寛氏

- ・ 「教室からパレードへ」、地道な運動とともにメディアなどを使ってPRして世間に広く知らせる必要性を感じています。両輪そろって初めて効果を発揮します。
- ・ 認定講師90名をパレードに参加して頂き、プラカードで「薬物乱用防止教育認定講師20周年」と銘打ち、小

中学校での講師活動を発信いたします。

- ・ 沿道では、一般の方々にわかるように薬物乱用防止の小旗を振り、応援メンバー、オープンカーのタレント3名とともに一体感のあるパフォーマンスを行います。

### ⑥メンバー、企業様からの協賛、支援の広がりとお手ごたえについて

回答者：L戸田一郎、長尾 寛氏

- ・ メンバーからの協賛、支援は9月12日から始まったばかりで、広報し募集段階です。100年目のその場にいたことが自身の誇りとなります。ぜひ100周年記念誌への協賛をお願いしたいと思っています。
- ・ 今のところ一般企業様からは、パレード用のオープンカー5台を無償で協賛いただいています。(日産自動車様)

### ⑦パレードの記録・情報発信と100周年記念誌のコンテンツ、発行スケジュールについて

回答者：L戸田一郎、長尾 寛氏

- ・ 100周年記念誌は、LCを分かり易くアピールする内容としたい。当日の様子の写真画像を多く掲載して、各委員会の活動も紹介したいと考えている。
- ・ 予算との調整の必要がありますが、DVDで映像として残し、会員増強に役立つソフトの充実も視野に入れプロジェクトを進めています。
- ・ パレードの内側からの画像を撮影して、沿道応援との一体感を出すようにしたい。
- ・ 記念誌とは別に、パレードレポートをコンパクト判で作成して関係各位に配布するアイデアもあります。これも協賛金の集まりしだいです。

- ・ 発行スケジュールは当初1月のキャビネット会議で配布としていました。現在プロジェクトチームでの調整を行っており、4月の年次大会時の配布案も出ています。

### ⑧本事業の予算について

回答者：L田中忠男、L高桑昌彦

- ・ 第1回キャビネット会議で、1,700万円の予算案を出しました。収入は、任意で各クラブから3万円または1名1千円、ガバナー公式訪問時のガバナーサービス、そして記念誌の広告料の一部、その他企業様からの協賛を考えています。
- ・ 交渉の末8月5日付で警視庁のキャラクター「ピーポ君」とLCのロゴを並列掲載の許可がありました。ロゴ並列での制作物等の予算は未計上で、沿道の警備面・イベント時の保険料などを考慮すると増加する可能性があります。
- ・ 多額の協賛が集まった場合には、村木Gから関連委員会へ諮問をして国際協会から100周年記念のレガシー(遺産)作成のリクエストに応えるような、例えば記念碑などを作成する可能性があります。記念誌の装丁や質などにも関連してきます。
- ・ 協賛口座は、2017年7月まで開設しております。メンバーの叡智を結集して、できるだけ予算(支出)を抑えて高い効果を目指します。



日比谷交差点を越えて300Mほどでゴールの日比谷公園小音楽堂です。

### ⑨次の100年、LC国際協会330A-地区のあるべき姿、目指す運動の方向性について

回答者：L寺田義和

認定講師が330-A地区から全国へ広がったように世界のプログラムになってもらえればと思っている。メンバーは、若い世代に社会学、経営学のプロとして講師の時間を通じて人生について説き、受講した青少年は、将来社会に奉仕する人になって欲しい。

回答者：L戸田一郎

今後、薬物が集団をコントロールして武器になってテロに利用されないように、青少年への教育が大切だと思う。「自分の命を大切にする」「命は大切なもの」という考え方を世界に広げていくのは、私たちLCだと思う。

回答者：L田中忠男

私は足元の話をしします。今330-A地区では、20名以下～10名未満の少人数クラブが多く存在していて、単一クラブでアクティビティを行うには難しい状況です。LCの新しいPR手法や入会への仕組みを考えて新入会員増の方法を見出す時期だと思っています。

回答者：L高桑昌彦

LCの認知度を上げることが重要です。クラブ単独だけではなく、キャビネット主導でLCのPRを行う。メディアを使って知名度を上げ、これまでLCの存在を知らなかった人にPRして入会の機会を作っていく。内閣府や各省庁との交流を継続して情報を収集し、LCの取り組むテーマを選定していくことが、これから100年の発展につながると思う。

## 原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい2016

### 10R1Z東京表参道LC

8月27日(土)28日(日)、原宿表参道で開催されていた「原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい2016」が今年も大感動の中フィナーレを迎えました。

東京表参道LCは、「社会を明るくする運動」のアクティビティとして参加させて頂き今年で5年目、小学



### 8/27(土)・28(日)

生からその御家族、社会人までそれぞれが違う場所で普段は忙しく活躍されており、その中で今年の「よさこい祭り」に約70名の方に参加していただきました。

最後の演目が終わり、親と子から「最高の思い出が出来ました」との声があった時、昨年掲げている大切なテーマ「親と子の絆」を強く感じ、またそれが「社会を明るくする運動」につながるのだと確信致しました。

東京表参道LCの会員増強は若者にライオンズクラブを認知し、広めて頂く事を最も必要と考えております。その意味でも、今年のよさこい祭り

テーマ:交流・PR  
於 原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい2016



小学生、若い社会人の皆様がライオンズクラブの旗を手に持ち華麗に舞う姿を約80万人の観客が目にし、興味をもって頂いた事は大成功でした。YouTubeにアップされています。[再生時音量注意]  
<https://youtu.be/lzimbZTrgKI>  
(レポート:東京表参道LC 幹事 L左近聖子)

## 聴導犬育成に対する後援

テーマ:障がい者支援  
於 社会福祉法人 日本聴導犬協会 本部

### 13R2Z東京田無LC

### 9/4(日)・5(月)



去る9月4日、グローバルな観点から永年に亘り当クラブが支援を続けている「社会福祉法人 日本聴導犬協会」の本部(長野県宮田村)へメンバー5人で出向き、今期の支援金を直接手渡しして参りました。田無ライオンズクラブから引用して名付けられた「でん君」も立派な聴導犬としてユーザーの手伝い出来るまでに成長して私達を歓迎してくれました。協会では、感謝状を作り「でん君」が曾根



原実行委員長に口渡しされる一コマもあり、私達も感激しました。最近では、ユーザーの落とした携帯電話まで拾うまでになっているとのこと。今後ますます技をみがいてもらいたいものです。

## 薬物乱用防止教室 国際会長視察

### 5R2Z東京江戸川東LC

### 9/6(火)



9月6日(火)、江戸川区立小松川第一中学校の薬物乱用防止教室に、ボブ・コーリユー国際会長が参加いたしました。

日本の薬物乱用防止教室を見たいとの要望が実現したもので、裁判官だったころのアメリカでの薬物事例などお話しくださいました。この日の講師はL茅島純一で、受講生は1.2年生202名でした。

参加者はキャビネット3役のほか、副幹事数名

テーマ:薬物防止・国際交流  
於 江戸川区立小松川第一中学校



と、東京江戸川LC、東京江戸川中央LC、東京江戸川東LC、東京江戸川なでしこLC、東京新都心LCからも多数参加しました。  
(レポート:東京江戸川東LC L茅島純一)

## ボブ・コーリユー国際会長、令夫人 ライオン広場訪問

### 11R1Z東京新宿LC

### 9/8(木)



国際会長ご夫妻は、新宿東口アルタ前のライオン広場を訪問し新宿LCメンバーから熱烈的な歓迎を受けた。ライオン像の口にコインを投入すると「ガオー!」とお礼の雄叫びがとどろき、音の出る仕組みに興味津々。裏手にまわりドネーションボックスのメカニズムを確かめていた。国際会長ご夫妻の仲の良い明るく朗らかな雰囲気

テーマ:薬物防止・国際交流  
於 新宿東口アルタ前 ライオン広場



がメンバーに伝わり、皆が笑顔になったライオン像視察であった。(レポート:広報情報委員会)

## 献血支援

テーマ:献血奉仕  
於 JR錦糸町駅南口広場

### 4R1Z東京隅田川LC

### 9/8(木)



9/8(木)JR錦糸町駅南口広場に於いて、東京隅田川LCは毎年恒例の同クラブの継続アクティビティである献血支援活動を実施致しました。当日は小雨が降る中、メンバーたちは日本赤十字社の献血車の周辺でのぼり旗やプラカードを使い、道行く人に献血の協力を呼び掛けました。懸命な呼びかけの結果、最終的には34名の



方に採血のご協力を頂くことができました。参加したメンバー12名は厳しい条件の中の一定の成果に皆満足そうでした。  
(レポート:東京隅田川LC L田下一雄)

## 2016年パプアニューギニア独立記念フレンドシップゴルフ

テーマ:国際交流  
於 21世紀クラブ富岡ゴルフコース

### 12R2Z東京町田クレインLC

### 9/10(土)

当クラブの10周年記念アクティビティにおいてパプアニューギニアのコゲ村に小学校を建て

て以来、友好関係にあるパプアニューギニア大使館主催のPNG独立記念フレンドシップゴルフトーナメントにメンバー8名で参加してきました。



秋晴れの中、21世紀クラブ富岡ゴルフコースでのゴルフアクティビティ。駐日パプアニューギニア大使との親善を深め、当クラブからもチャリティ賞品として胡蝶蘭3鉢とメンバーからPNGコーヒーを寄贈させていただきました。

チャリティ抽選会で当選された方に当クラブ



樋口会長から賞品をお渡しし、参加メンバーも持ちきれないほどの賞品で大満足の様子でした。写真中央に写っているのが駐日ガブリエル・ドゥサヴァ大使閣下ご夫妻。

## 第33回 アイバンク推進総会

### 14R1Z東京八王子中央LC

### 9/16(金)

八王子市アイバンク運動推進協議会第33回総会が開催された。本協議会は、視力障害者と



角膜移植に対する献眼登録運動や移植手術に必要な協力・援助、そしてアイバンクのPRなどが主な事業。東京八王子中央LCは、昭和52年からクラブ内にアイバンク委員会を設け、八王子市行政とともに活動、発展に協力している。秋のオートムーチョ祭り(三崎町公園)での街頭献眼登録では、ここ数年40名前後の登録を受け付けており、総計は、4,000名を超えている。また角膜提供者は56名を数え、多摩八王子地区

テーマ:献眼  
於 八王子エルシー



でのアイバンク推進運動の一翼を担っている。「今後も地域に根差した運動に協力していきたい」と会長L佐藤 剛は継続の重要性を語っていた。参加者40名。(レポート:広報情報委員会)

## 武蔵野元気フットサル大会

### 12R1Z東京吉祥寺LC

### 9/18(日)



今年も武蔵野市内の小学生を対象にした武蔵野元気フットサル大会が開催されました。榎本会長の挨拶に



始まり、参加選手による選手宣誓。試合が始まったらみんな元気!大人顔負けのプレーもありました。名誉会員の衆議院議員土屋正忠氏も応援に駆けつけて下さいました皆頑張り、

MVP、団体賞等々表彰され、記念撮影。この中の選手からJリーガーが誕生するのでしょうか。将来が楽しみな奉仕活動です。



## 第34回八署対抗少年柔剣道大会

6R1Z合同

9/22(木)



9月22日(木)第34回八署対抗少年柔剣道大会が、中央区立総合スポーツセンターで行われ、細川第1副地区ガバナー、今井第2副地区ガバナーが出席。主催：東京秋葉原LC、共催：東京柳橋LC。協賛：第6R第1Z各クラブと警視庁浅草、蔵前、久松、万世橋、築地、中央、上野、下谷警察署八署。柔道剣道ともに小学校1年生から中学校3年生各学年対抗戦で行われ選手約150名とそ

テーマ：青少年健全育成  
於 中央区立総合スポーツセンター



の保護者も応援に駆けつけた。柔道剣道の優勝は、浅草署と上野署であった。

## 第15回ピポユニバーサル駅伝大会に3ガバナー車椅子(疑似体験)にて走る

8R2Z東京セイシンLC

9/25(日)

9月25日(日)神宮外苑絵画館前にてNPO法人コミュニケーション・スクエア21(理事長大塚公彦)主催、東京セイシンLC共催で第15回ピポユニバーサル駅伝大会が久々の好天の秋空の下、楽しく開催されました。



駅伝では第1走者として村木ガバナー、細川L、今井L、阿久津Lは車椅子(疑似体験)で戸惑いながらも見事に走られました。恒例の吉住新宿区長のピストル(スターター)で15チームがスタートし、約1時間(車椅子、高齢者、障がい者、子ども、フリーランサー)で各選手が1キロを伴走者と共に楽しみながらタスキをつなぎました。午後は会場を新宿区立四谷第六小学校の体育館に移しリオパラリンピックで有名になった「ポッチャ」をアレンジしたゲームを皆で楽しみました。例年同様海外からの障がいのある留学生6名も一緒に楽しかった素晴らしかったとの感想でした。本大会では「心豊かなユニバーサル社会」の実現を願う趣旨が様々な形で見事に

テーマ：障がい者支援  
於 神宮外苑絵画館前



具現化されていました。閉会式では関係者への感謝状贈呈の後、東京セイシンLC下園会長の言葉で来年の再会を約束し無事終了しました。翌日の毎日新聞の朝刊(都内版、全国版)には当日の様子が大きく報道されました。この様にライオンズクラブとNPOがジョイントしたアクティビティは今後の活動の一つの方向であると思われました。(レポート：東京セイシンLC)

## 第9回東京都障害者ダンス大会「次なる山を目指して」

10R1Z東京表参道 LC

10/2(日)

10月2日(日)「第9回東京都障害者ダンス大会(ドレミファダンスコンサート)」が東京体育館メインアリーナにて開催されました。国内初、視覚・聴覚・知的・精神・重度等、あらゆる障害者、



その家族、施設の方々に、音楽とダンスを心から楽しんで頂く事を目的とし、9回目を向かえました。「もっと広い空間でのびのびと楽しませたい」との声を実現するべく、都の配慮で2千人規模の渋谷公会堂、明治神宮会館から、1万人規模の東京体育館に場所を移す事になりました。圧巻の出演者1,300人によるオープニングダンスで幕を開けました。14時の開場から、18時30分のエンディングまで4時間半の演目中、重度障害者の方も、五感で音や躍動を感じて、にこりと微笑っていました。閉会で「また来るね〜!」「ありがとう!」等の声を聞き、次回のコンサートは、今

テーマ：障がい者支援  
於 東京体育館メインアリーナ



まで以上に障害者皆が楽しみ、その様子を見た家族も元気に、施設の方にもリラックスしてもらえよう、輝きに満ちた瞬間を作っていこうと決意を新たにしました。今回の盛會に甘んじることなく、ポップ・コリユール国際会長の「次なる山を目指して」のスローガンの下、邁進して参ります。(レポート：東京表参道LC L左近聖子)

クラブアクティビティの記事に於いてメンバーなどの呼称は、投稿の記実文を優先します。よって統一されていない箇所がありますが、ご理解お願い致します。

# キャビネット関連報告 委員会セミナー告知

## 7/24(日)~30(土) 2015~16年度YCE夏期来日生サマーキャンプを開催

【YCE委員会】 於 国立オリンピック記念青少年総合センター

7月24日(日)から7日間、国立オリンピック記念青少年総合センター(渋谷区代々木)において330複合地区YCE委員会主催、当地区YCE委員会主管のYCE夏期来日生サマーキャンプが開催されました。当複合地区にはMD4(米国カリフォルニア州)の学生7名をはじめ、欧州や台湾の学生が来日し、総勢18名となりました。最終日に開催されたフェアウェルパー

ティでは、近藤前地区ガバナー、村木ガバナー、細川第1副地区ガバナーから記念品の贈呈とご挨拶を頂きました。来日生全員で行うアトラクションでは「WE WILL ROCK YOU」を熱唱し、また返礼サプライズアトラクションではライオンズメンバー有志で結成された東京カエル混声合唱団によるカエルの歌の合唱などが行われ、盛会のうちに終了しました。



## 7/27(水) 第1回キャビネット会議

【Cab】 於 ホテルニューオータニ芙蓉の間

2016-17年度 330-A地区 第1回キャビネット会議が2016年7月27日(水)14:00~16:00ホテルニューオータニ芙蓉の間で開催された。地区キャビネット構成員110名うち、出席構成員105名および構成員以外の出席者290名(合計395名)が出席した。

村木ガバナーから基本方針の発表(相互理解、クラブ等アクティビティ支援体制、人材育成など)、各位よりの提出案件の審議、地区委員会よりのお知らせなどが行われた。休憩後、報告事項として全日本レベル、330複合地区全般、330-A地区全般に関して報告がなされた。

ガバナー提出案件では、10月29日(土)のライオンズクラブ国際協会創立100周年「薬物乱用防止大パレード」について、数寄屋橋交差点付近から丸の内仲通りを経て日比谷公園までのルートと警視庁(丸の内・築地警察署)等との協力体制の説明がなされた。100周年を祝い、「ライオンズ運動を世の中にもっと知ってもらう」ため、5,000名規模の大パレード開催に向けて

330-A地区の叡智を絞り運営されるプロジェクトが走りだした。

なお本会議において、山田實紘国際会長から元ガバナーL菅原雅雄へアワード贈呈として親善大使賞メダルを贈られた。プレゼンターは、ライオンズクラブ代表団連薬物担当大使・元国際理事L山浦晟暉だった。

引き続き懇親会が開催され、今期の各委員会の方向性に関してメンバー間で活発な情報交換が行なわれた。

330-A 地区今期のアクティビティ・スローガン「100周年 誇りを胸に 飛躍させよう ライオンズム」ガバナーズ・スローガン「よき伝統と 新しい 息吹を紡ぎ織りなして 明日につなげる We Serve」ガバナーズ・テーマ「100周年 未来を見据え 叡智を絞り考えて 極めよう奉仕の世界」



菅原元ガバナーが国際親善大使アワードを受賞

(レポート：広報情報委員会)

## 8/1(月) 2016~2017年 ライオンズクラブ国際協会330-A地区ゾーン・チェアパーソン研修会開催

【Cab】 於 AP西新宿5F A会議室

キャビネットから、村木ガバナー、第2副地区ガバナーL今井、幹事L篠、会計L田中、ガバナー補佐L高桑が、またリジョン・チェアパーソン世話人L浅井、L松本、L谷山、L瀧川の4名も出席し、ゾーン・チェアパーソン研修会が行われた。研修会の内容は、①諮問委員会の進め方(担当：ZC世話人L肥田野)、②10月29日(土)薬物乱用防止大パレードについて(担当：ガバナー補

佐L高桑)の説明と③キャビネット運営全体への質疑応答が行われた。330-A地区のクラブ運営の要であるゾーン・チェアパーソンの役割、リーダーシップの重要性を再確認した。なお研修会運営は、ZC世話人のL肥田野、L渋谷、L久保田、L荻野、L中井、L古川と担当副幹事が当たった。

(レポート：広報情報委員会)



## 8/5(金) 新宿東口ライオン像視察

【Cab】 於 新宿東口ライオン像

李時煜前国際理事及び安斗勳指名国際理事、354-C地区李ガバナー(ソウルLC所属)、朴キャビネット幹事(ソウルLC所属)他1名、合計5名の方が韓国から来られ、山浦元国際理事のアテンドにより、炎天下のなか、東京新宿LCのライオン像を視察され、交流を深めることができました。

(レポート:ガバナー補佐L高桑昌彦/写真:広報情報委員会)



## 8/8(月) 第1回ライオンズクラブ100周年事業検討会議開催

【Cab】 於 AP西新宿

キャビネット幹事団、前、元、第2副地区ガバナー、RC世話人、委員長世話人など合計38名が出席して、本年10月29日の「薬物乱用防止大パレード」について、開催目的やパレードの内容、内閣府、警視庁などとの交渉進捗状況、予算などの説明がガバナー補佐L高桑昌彦から約1時間行われた。その後活発な質疑応答があり、特に予算面での削減をクラブメンバーの叡智を結

集して行う方向で調整していくことになった。また開催目的など、多くのメンバーに理解してもらうため動画等での配信についても検討することになった。

活発な議論があり予定を20分超過して、16時20分、会計L田中忠男が閉会した。

(レポート:広報情報委員会)



## 8/30(火) RCZC100周年記念事業 薬物乱用防止大パレード準備会議開催

【Cab】 於 AP西新宿

キャビネット幹事団、第1副地区ガバナー、RC、ZC、委員長世話人、広報PR系委員長など合計60名が出席した。先ず、「100周年記念事業の意義について」薬物乱用防止特別委員会 委員長L寺田義和からPPTを用いて説明があり、その後ガバナー補佐L高桑昌彦から、「薬物乱用防止大パレード」について、内閣府、警視庁との打ち合わせ内容、参加団体のエントリー状況説明が約45分行われ、休憩後質疑応答がなされた。①当日パレードの服装 ②沿道からリジョンごとの

応援場所の発表 ③100周年事業の記念誌制作とその費用の広告募集手順 ④パレード記録DVD作成の希望 ⑤薬物乱用防止を沿道の市民にPRする手法とメディア露出の効果測定フィードバック要望 など、協議検討した。具体的策については、9月8日の委員長会で明確にする方向性となった。

15時50分ZC世話人L久保田明雄が「皆で協力して成功させよう」とコメントし閉会した。

(レポート:広報情報委員会)



## 9/11(日) 2015-16年YCE派遣生帰国報告会、YCE委員長会を開催

【YCE委員会】 於 新宿京王プラザホテル5Fコンコード

7名のYCE派遣生が帰国報告を行いました。春期の派遣生1名はタイへ、夏期の派遣生5名がアメリカ・カリフォルニア(MD4)と1名がドイツに派遣されました。

派遣先での生活体験やホストファミリーとの交流、さらに各国からの派遣生との交流など写真を使いながら発表しました。会話の輪に飛び込む積極的な気持ちの大切さ、シャワーの回数や共通の遊び(卓球等)で仲良くなれ、また折り紙がコミュニケーションツールになることなど生活習慣文化

の違いを中心に報告内容は様々でした。特に、ホームレスへの無料給食活動に参加して、これまで接したことのない人々から感謝の言葉をもらい、壁を作っているのは自分であることが分かったと新たな一歩を踏み出した派遣生もいました。

その後、今期のYCEプログラムの説明、質疑応答など行われ、青少年健全育成のテーマのもと有意義な会となりました。

(レポート:IT委員会、写真広報情報委員会)



## 10/5(水) 第1回 薬物乱用防止大パレード現地視察会 開催

於 日比谷小音楽堂、パレードコース

日比谷小音楽堂於いて10.29.当日のスケジュールとパレードコース、そして沿道応援場所の確認が行われた。スタートは、13時00分、晴海通り手前の有楽町電気ビルとザ・ペニンシュラ東京の間の丸の内仲町通り。6~8梯団(ていだん)に分かれ行進し、徒歩組のゴールが東京駅前から皇居へ向かう、行幸通りの「郵船ビル前」であることが運営資料などで説明された。和田倉門から日比谷公園に

直線約1.2キロは車両のみ走行予定。沿道応援の問題点やリジョンごとのリストバンド配布について質疑応答があり、今後明確な方向性が示されることになった。参加者約50名。いよいよ、晴海、外堀丸の内仲町、日比谷各通りをパレードする日が近づき、様々なことが具体的に緊張感と期待感が高まってきた。パレード当日まであと25日。

(レポート:広報情報委員会)



## 2016.11/10~13 国際大会参加委員会

第55回OSEAL【東洋東南アジア】フォーラムが2016年11月10日(木)から13日(日)まで香港で行われます。また、「ガバナー晩餐会」が11月11日(金)、フォーラム開会式終了後、18時30分より開催されます。会場はリーガル・カオローンホテル2階の富豪軒(リーガルコート)です。皆様のご出席をお待ちしています。

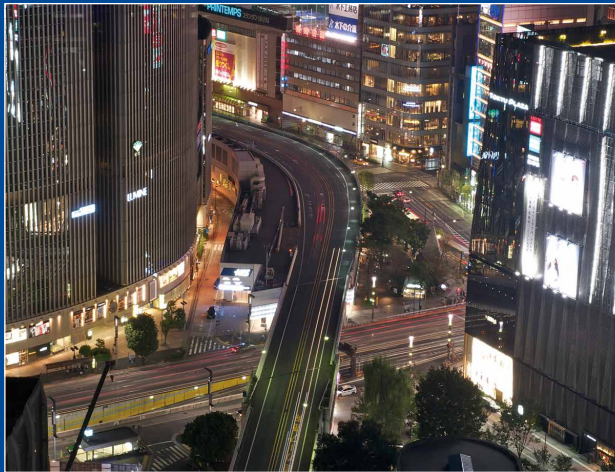
## 2016-2017 薬物乱用防止教育認定講師養成講座(新規・更新)及び上記認定講師スキルアップセミナー開催予定のお知らせ

今期は、更新を迎えている認定講師の皆様始め、新たに認定講師資格を目指すメンバーの皆様、スキルアップをお考えの認定講師の皆様の便宜を図る為、年間スケジュールを予め作成いたしました。更新及び新規の認定講師養成講座は、2016年11月17日・2017年2月2日の2回開催いたしますので、ご都合の良い方にお申し込みの上ご参加願います。また、認定講師対象のスキルアップセミナーは下記の3回行いますので、ご予約にお組み入れ願います。※正式なご案内は、各回とも約2か月前に各クラブにご通知申し上げます。参加お申し込みは各回のご案内に添付される申込書にて、お願いいたします。

1. 第1回認定講師養成講座 新規・更新 合計先着定員 140人 資料代 2,000円  
11月17日(木) 13:00-16:30 オリピック記念青少年総合センター
  2. 第2回認定講師養成講座 新規・更新 合計先着定員 160人 資料代 2,000円  
2月2日(木) 13:00-16:30 オリピック記念青少年総合センター
- (以下は薬物乱用防止認定講師資格取得者対象です)
3. 第1回スキルUPセミナー 先着定員 30人 資料代 2,000円  
1月26日(木) 13:30-16:30 オリピック記念青少年総合センター
  4. 第2回スキルUPセミナー 先着定員 50人 資料代 2,000円  
3月23日(木) 13:30-16:30 オリピック記念青少年総合センター
  5. 第3回スキルUPセミナー 先着定員 50人 資料代 2,000円  
5月18日(木) 13:30-16:30 オリピック記念青少年総合センター



【お詫びと訂正】 2016.8.発行のPOCKET NEWSの中間、「地区キャビネット構成員2016-2017 330-A」の2段目、「3R3Z L後藤 満 東京神宮前LC」と記載がありますが、「3R3Z L後藤 満 東京神宮LC」が正しく、訂正してお詫び申し上げます。今後、校正の精度を上げて皆様へ正確な情報をお届けしていきたいと思っております。2016-17 広報情報委員会 委員長 L赤尾 嘉晃



## 数寄屋橋から日比谷公園へ

今回の表紙は、10月29日(土)に開催されるLC創立100周年記念「薬物乱用防止大パレード」のゴール地点である「日比谷公園界限」。日比谷公園が公園として整備されてからすでに110年余、歴史的出来事の舞台として登場したことも少なくない。現在も都心のオアシスとして、またイベントや各種団体の決起の場として、身近な存在である。

さて日比谷や銀座で行われるパレードと言えば、先日約80万人を集めた「リオ・オリンピック・パラリンピック凱旋パレード」が記憶に新しい。そのほぼ3週間後に我らLCが開催するパレードは、集客こそは及ばないものの、一団体としては異例の規模の催しとして注目を集めるであろう。

このパレードを、1日限りの華々しいイベントとして終わらせることなく、我らの活動の本質を伝える貴重な機会として有効活用できるかどうか、が「次なる山」を越えるための鍵かもしれない。(L荒牧 知子)

表紙及び説明写真、撮影協力:株式会社 帝国ホテル

## 今後の主な行事予定

- 2016 11.10~13. OSEALフォーラム:香港  
 11.11. OSEAL「ガバナー晩餐会」:富豪軒(リーガル・カールンホテル2F)  
 11.15. 第2回キャビネット会議:新宿京王プラザホテル  
 11.15. 危険ドラッグ撲滅都民大会:東京芸術劇場  
 11.30. LCIF \$20献金 募集継続中  
 12.25. 330-A NEWS 3号 配布予定
- 2017 1.31. 臨時第1回キャビネット会議・賀詞交歓会:新宿京王プラザホテル  
 6.30~7.4. 第100回国際大会(国際協会創設100周年記念大会):CHICAGO, IL, USA

## 編集後記

10月8日がライオンズデーということで、10月は、地域への奉仕活動が活発な時期です。各クラブで様々な分野でのアクティビティが繰り広げられることでしょう。100周年を迎えるこの時期だからこそ、テーマや運営方法を再考し、地域のニーズにマッチしているかなど、理事会や各委員会で「ライオンズクラブのアクティビティとは



ケニア マサイラマ国立保護区 加藤 直子氏 2015.3.撮影

何か」をテーマに、話し合いを持つ良い機会かもしれません。ポブ・コウリュー国際会長のいう「次なる山を目指して」私達も新しい仲間を増やし、地域社会でリーダーシップを発揮していきましょう。

クラブアクティビティ・委員会セミナーの予告、報告は、330-A地区HP右上の投稿欄からお願いいたします。330-A NEWSデジタル版は、過去の地区ニュース5年分が掲載されています。他クラブのアクティビティやライオンズ活動の変化を見ることが出来ます。

◆HPは、「330Aで検索」



◆電子版 QRコード

## 今期広報情報委員会 メンバーのご紹介

L赤尾嘉晃	委員長	(豊新LC)
L後藤裕文	副委員長	(法政LC)
L吉岡 晋	副委員長	(けやきLC)
L津守勝男	副委員長	(大森LC)
L桂 太郎	副委員長	(世田谷LC)
L荒牧知子	委員	(東京LC)
L須藤三男	委員	(芝LC)
L田下一雄	委員	(隅田川LC)
L大類雅之	委員	(江戸川中央LC)
L遠藤真太郎	委員	(江戸川中央LC)
L矢追秀紀	委員	(ウエストLC)
L飯田容子	委員	(表参道LC)
L窪田直隆	委員	(三鷹LC)
L里井純二	委員	(西東京LC)
L大和祥郎	委員	(国立LC)
L向井忠義	SPA	(三鷹LC)
L矢田部満	SPA	(調布LC)
L鹿野祥誠	担当副幹事	(数寄屋橋LC)